平成21年度秋期

ITパスポート試験

統計資料

2ch版

2009年11月8日　18:00発行

ITパスポート　統計資料　（集計ソース:2chスレ）

2009.11.8

※最終ページの統計解説とともにご覧になることをお勧めします。

1.合否の割合

対象:すべて

	人数	割合
合格者	97	82.9%
不合格者	20	17.1%
合計	117	

対象:勉強時間なし

	人数	割合
合格者	5	100.0%
不合格者	0	0.0%
合計	5	

対象:勉強時間1日未満

	人数	割合
合格者	26	89.7%
不合格者	3	10.3%
合計	29	

対象:勉強時間1日以上1週間未満

	人数	割合
合格者	15	93.8%
不合格者	1	6.3%
合計	16	

対象:勉強時間1週間以上1カ月以下

	人数	割合
合格者	13	76.5%
不合格者	4	23.5%
合計	17	

対象:勉強時間2カ月

	人数	割合
合格者	12	80.0%
不合格者	3	20.0%
合計	15	

対象:勉強時間3カ月以上

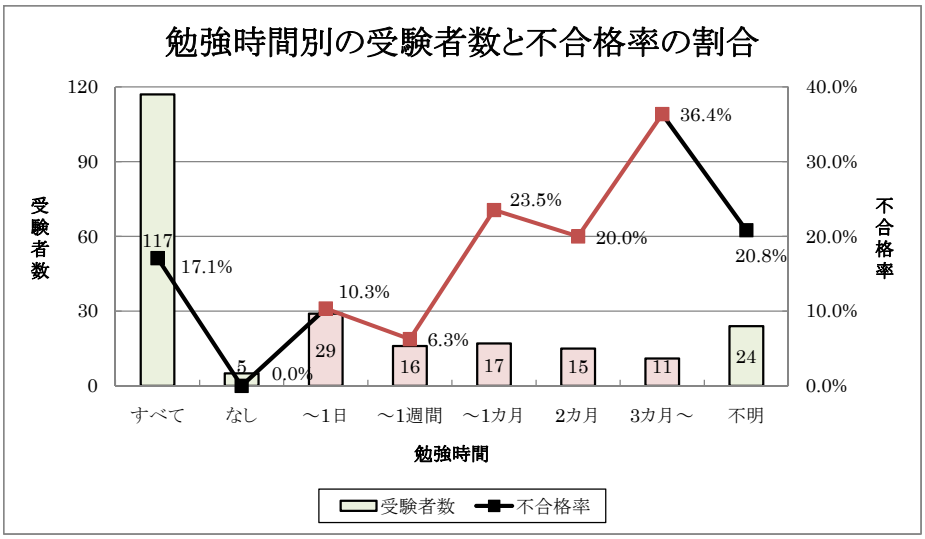
	人数	割合
合格者	7	63.6%
不合格者	4	36.4%
合計	11	

対象:勉強時間不明(記載無)

	人数	割合
合格者	19	79.2%
不合格者	5	20.8%
合計	24	

まとめ

総合合格率	82.9%
統計数	117



2.点数

対象:すべて　対象者数 117

	合計	平均正答率	平均点数
ストラテジ	2,555	62.4%	21.84
マネジメント	1,728	59.1%	14.77
テクノロジ	3,531	75.4%	30.18
合計	7,814	66.8%	66.79

対象:合格者　対象者数 97

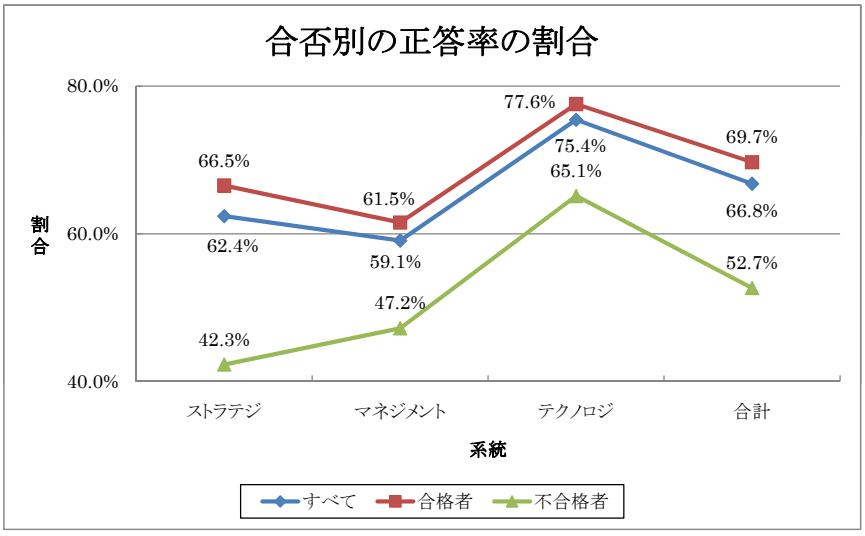
	合計	平均正答率	平均点数
ストラテジ	2,259	66.5%	23.29
マネジメント	1,492	61.5%	15.38
テクノロジ	3,010	77.6%	31.03
合計	6,761	69.7%	69.7

対象:不合格者　対象者数 20

	合計	平均正答率	平均点数
ストラテジ	296	42.3%	14.8
マネジメント	236	47.2%	11.8
テクノロジ	521	65.1%	26.05
合計	1,053	52.7%	52.65

まとめ

総合平均点	66.79
総合正答率	66.8%
統計数	117



3.点数分布　　※( )内の数字は合計点数［ただし100点満点とする］

対象:すべて

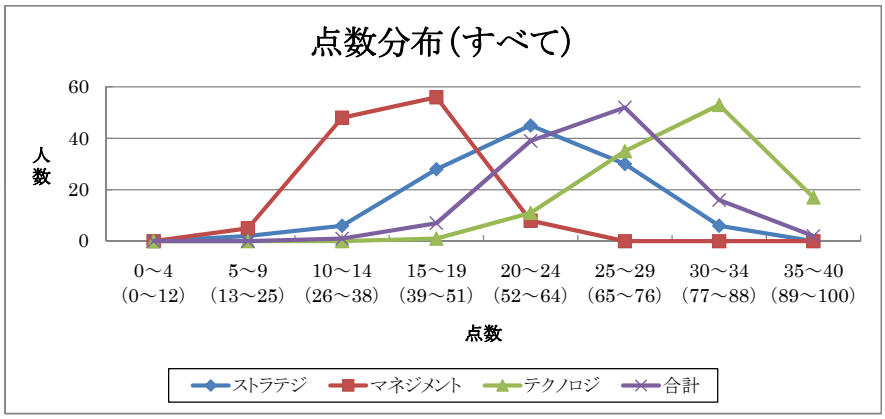
	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計
ストラテジ	0	2	6	28	45	30	6	0	117
マネジメント	0	5	48	56	8	0	0	0	117
テクノロジ	0	0	0	1	11	35	53	17	117
合計	0	0	1	7	39	52	16	2	117

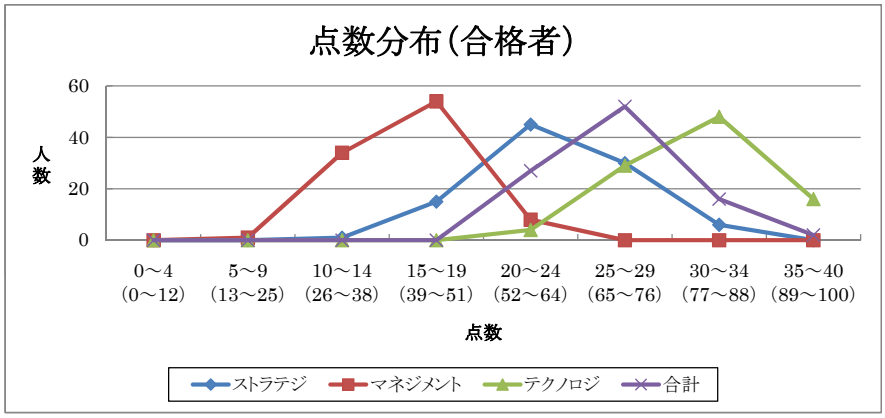
対象:合格者

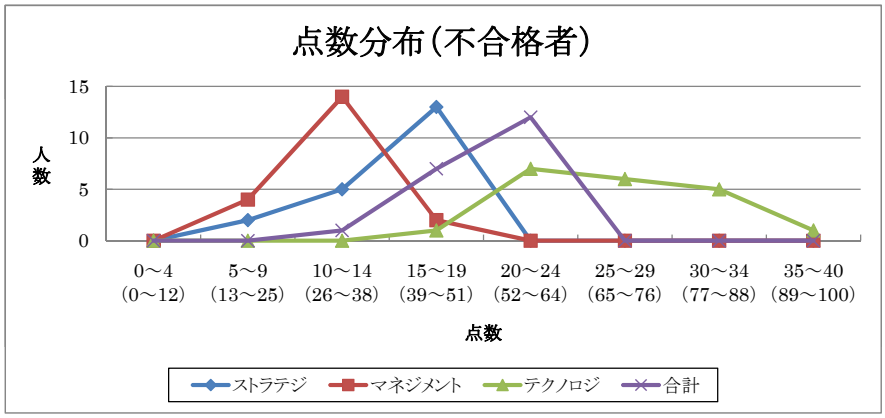
	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計
ストラテジ	0	0	1	15	45	30	6	0	97
マネジメント	0	1	34	54	8	0	0	0	97
テクノロジ	0	0	0	0	4	29	48	16	97
合計	0	0	0	0	27	52	16	2	97

対象:不合格者

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計
ストラテジ	0	2	5	13	0	0	0	0	20
マネジメント	0	4	14	2	0	0	0	0	20
テクノロジ	0	0	0	1	7	6	5	1	20
合計	0	0	1	7	12	0	0	0	20







4.感想の種類

対象:すべて

	人数	割合
反省	29	24.8%
奇跡	10	8.5%
心配	15	12.8%
驚き	20	17.1%
余裕	12	10.3%
評論	15	12.8%
感謝	4	3.4%
疑問	8	6.8%
感想なし	4	3.4%
合計	117	

対象:合格者

	人数	割合
反省	16	16.5%
奇跡	10	10.3%
心配	14	14.4%
驚き	16	16.5%
余裕	11	11.3%
評論	14	14.4%
感謝	4	4.1%
疑問	8	8.2%
感想なし	4	4.1%
合計	97	

対象:不合格者

	人数	割合
反省	13	65.0%
奇跡	0	0.0%
心配	1	5.0%
驚き	4	20.0%
余裕	1	5.0%
評論	1	5.0%
感謝	0	0.0%
疑問	0	0.0%
感想なし	0	0.0%
合計	20	

対象:勉強時間データがある受験者

	人数	割合
反省	24	27.3%
奇跡	7	8.0%
心配	5	5.7%
驚き	16	18.2%
余裕	9	10.2%
評論	13	14.8%
感謝	4	4.5%
疑問	8	9.1%
感想なし	2	2.3%
合計	88	

対象:勉強時間データがある合格者

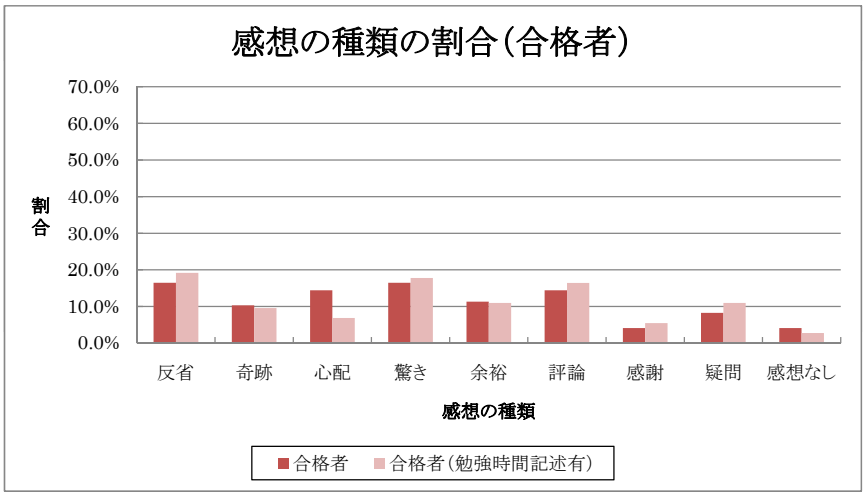
	人数	割合
反省	14	19.2%
奇跡	7	9.6%
心配	5	6.8%
驚き	13	17.8%
余裕	8	11.0%
評論	12	16.4%
感謝	4	5.5%
疑問	8	11.0%
感想なし	2	2.7%
合計	73	

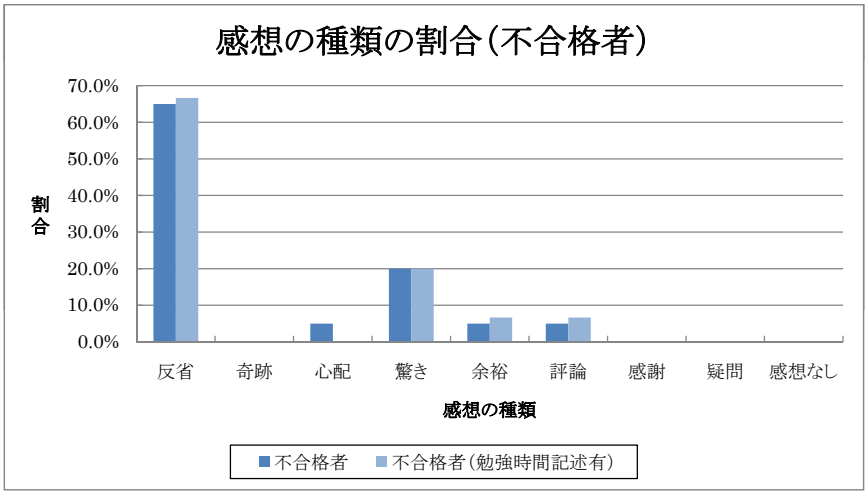
対象:勉強時間データがある不合格者

	人数	割合
反省	10	66.7%
奇跡	0	0.0%
心配	0	0.0%
驚き	3	20.0%
余裕	1	6.7%
評論	1	6.7%
感謝	0	0.0%
疑問	0	0.0%
感想なし	0	0.0%
合計	15	

まとめ

統計数	117





5.統計個票

対象：合格者（背景赤色は勉強時間記述有り）　　順位は、最高得点が1位となり最低得点が117位となる（降順）

感想の種類：驚き　　（ただし同点の場合は同順位とし、次点の順位は同点の数だけ繰り上がる）

合計点数	ストラテジ順位	マネジメント順位	テクノロジ順位	勉強時間順位	総合順位	合否別総合順位	感想（要約）
71	76	65	5	85	32	32	プログラマなのでテクノロジ系は解けたが、 マネジメント系が解けなくて参った
68	37	65	55	76	51	51	参考書意味ねぇ～
67	89	48	18	65	53	53	ファブレスは見なかったことにした
86	2	14	5	65	4	4	教養問題が多くて、勉強しにくい
67	64	21	71	65	53	53	参考書がクソすぎるし実務に役立たんしまったく 気合が入らなかったがまさか問40で 自社のメイン業務が問われるとは思わんかったぜw
64	47	79	81	52	71	71	想像してたより難しくて疲れた…
60	94	65	71	43	91	90	参考書での勉強が無駄に思えた。 問題読んで直感で記号書いて1時間10分で教室出た
65	64	79	46	38	61	61	参考書から全然出ていない
63	47	33	106	27	76	76	ストラテジはわからな過ぎてワラタ。 証書に点数書かれるとか嫌すぐる。
82	7	4	27	12	9	9	春より難しかった
71	37	21	55	12	32	32	分からないところ全部ウにする作戦大成功でした
71	17	65	55	8	32	32	予想以上に難しくてびびった
71	29	9	90	4	32	32	過去問とか役に立たなかった印象
89	3	4	1		2	2	春期の問題が易しかったので 秋期は難しくなると思っていたが、これほどとは・・・
61	82	65	81		86	85	セーフ、ギリセーフ…。
75	37	21	18		20	20	合格はしただろうけど、まったく酷い試験もあったもんだ。

感想の種類：感謝

69	37	90	27	52	47	47	テクノロジに救われた
70	37	48	46	44	40	40	RSSはブログで知った、感謝感謝
64	82	79	38	8	71	71	ストラテジは暗記問題なので仕方ないと割り切ったが、 マネジメントがあそこまで難易度上げるとは。 テクノロジに助けられた。
63	94	90	18	1	76	76	アローダイアグラム出なかったのが唯一の救い

感想の種類：感想なし

71	47	33	38	44	32	32	
70	64	65	12	27	40	40	
60	64	102	81		91	90	
72	7	79	55		29	29	

感想の種類：奇跡

70	64	21	38	87	40	40	文面から英単語訳したせいで時間配分を間違え、不合格を覚悟した
65	37	33	103	79	61	61	FOMがなかったら合格はなかった
78	3	48	27	63	15	15	IT系に行く文系大学生　受かって良かった・・・
65	29	110	55	60	61	61	ほとんど勘、参考書まじ意味ない
62	94	102	18	57	82	82	完全に落ちたと思ってました。 ストラテジとマネジメントは国語勉強する感覚で
69	76	21	38	52	47	47	手ごたえゼロだった割にあてずっぽうが当たってたw
77	47	4	18	51	17	17	ファブレス間違ったけどマネテクでカバー出来た。お前ら乙
60	37	110	97		91	90	運に助けられた
70	37	33	55		40	40	大原ざまぁww
66	76	21	71		57	57	大原の誤答部分が全部正解でなんとか受かった

感想の種類：疑問

87	7	9	1	42	3	3	正規化の詳細は問わないと言いながら問うた
73	64	65	3	37	24	24	マネジメント、ストラテジの難易度上がりすぎ。 IPAは何考えてるの？
71	17	48	71	27	32	32	FOMのせいにしてる人、言い訳だよね？
69	29	33	81	12	47	47	これで受かっても何か有利になるのか
67	76	48	38	12	53	53	ストラテジとマネジメントが鬼門過ぎる
79	21	14	12	12	14	14	レベル上げすぎじゃボケ！
71	64	48	12	12	32	32	春とのあまりの差に不満が残るが・・・
61	76	48	97	12	86	85	問題作ったやつの顔が見てみたいわ

感想の種類：心配

60	107	48	55	86	91	90	新出大杉で萎えた。春だったら80はいってたのに・・・ 受かってるかどうか心配。
64	56	65	81	71	71	71	中問も配点は中問以外と同じですよね？ 参考書は全くアテにならなかった・・・。
65	82	21	71	38	61	61	合格なの？分からん
73	37	33	27	27	24	24	この難易度だとまわりで受かっているのは自分だけな気がする
68	21	48	90	27	51	51	テクノロジ簡単めだと思ってたら意外に落としてた・・・ ちゃんと受かっとりますように・・・
65	47	79	71		61	61	過去問解いただけ、受かるかどうか
69	29	21	90		47	47	マークミスしてなければ合格余裕
60	100	65	55		91	90	これ合格だよね？
63	21	65	110		76	76	中問四つあって正解なら死亡
66	21	21	110		57	57	受かってるといいな・・　中問に救われた
65	82	65	38		61	61	多分・・・大丈夫だろう　基情むりぽ
67	82	48	27		53	53	アイテックがちょっと信用ならんのが・・・少々不安
65	56	79	55		61	61	一応情報系の学部なので、落ちたらもう・・・
60	82	79	81		91	90	合格だと信じたい…

対象：合格者（背景赤色は勉強時間記述有り）
感想の種類：反省

合計点数	ストラテジ順位	マネジメント順位	テクノロジ順位	勉強時間順位	総合順位	合否別総合順位	感想（要約）
66	56	33	81	88	57	57	テキスト役に立たないバロスwww 飲んだ次の日は寝不足になりがちなのでお勧めしないZE☆
75	13	79	18	80	20	20	春の問題で余裕こいてたら結構難しくてびっくりした。 見直しもせず退室したのが悔やまれる。
60	56	48	110	76	91	90	旧情報処理2種持ってるからなめてかかったら難しすぎてワロタw
61	64	65	97	71	86	85	春の過去問で80点以上取れてたのでなめてかかるとこの結果。 ネット漬け生活にIT系の仕事してなければまず無理だっただろう。
64	94	33	46	60	71	71	春が楽そうな感じで舐めてた
66	47	90	46	52	57	57	いかん、マネジメントが危ない危ない危ない…
73	21	48	38	44	24	24	このテキストまんべんなく解説が載ってて、 ちゃんと読めば自分がわかんないとこ見えてくる感じがした。
62	56	90	81	44	82	82	過去門とサンプルが簡単で余裕ぶっこいてたら痛い目に遭った 帰り道奥華子の曲を聴きながら思わず泣きそうになった
65	47	90	55	27	61	61	29歳経理　今年の春と去年秋初級シスアド落ちてます
63	56	90	71	27	76	76	見直しが裏目に出て5点近く落としてた。 さっさと退室した方がよかったわ
82	7	21	8	12	9	9	過去問ほとんど解かなかったけどほとんど取れた。 見直しした時迷った選択肢を変えてみた。 そしたらそっちの方があってた
76	13	48	27	12	19	19	回答中は緊張で手プルプルしてファブりそうだったけど 一応受かってたから良かった。 それにしても得意分野偏りすぎ・・・
75	21	14	46	6	20	20	800点取れず残念。むずいって。
63	64	79	71	1	76	76	あっぶねあっぶねあっぶね＼(^o^)／
62	37	90	97		82	82	舐めてかかると痛い目に遭うことが分かった
64	76	48	71		71	71	ほぼ無勉。過去問解いて余裕だったからナメてたと思う。 激ムズだった。

感想の種類：評論

65	56	48	81	80	61	61	前日にテキスト読み始めてすぐ飽きた。
70	29	48	55	75	40	40	39歳の社内ヘルプデスクのオッサンす。 どんな問題でるのか分からなかったのでぶっつけ本番状態 社会人で実務していると有利かな
63	100	33	46	74	76	76	出題範囲の用語と説明を覚えておけば ある程度取れそうな感じ
73	21	33	46	63	24	24	初級シスアド餅だが無くなっちゃったので取り直した 午後問無くなったから結構楽になったと思うよ？
73	29	14	55	59	24	24	試験は難しく感じたが、 それなりに対策しておけば6割は確保できると思う。 元々ITの知識に自信がなかったから この試験対策で結構勉強になった。
81	17	4	18	57	12	12	会場に7時前に着きました。 公式の方が点数が上がりました。お疲れ様でした
75	13	33	46	44	20	20	春よりは問題難しくなったけどそれでも合格率高いと思う
60	112	110	3	44	91	90	1時間で試験会場出ました
71	64	21	27	38	32	32	40代パートのおばちゃんです。 今回のへんてこ問題は今までの経験値で 何とかなったものの、社会人向け検定かよと突っ込んだ。 すっきりしない問題がいくつもあって、後味悪い試験
65	56	102	38	12	61	61	四冊買って受からなさそうだった。 ちなみに使えたのは完全攻略教本
78	21	14	18	12	15	15	上司に「その試験てウチの業務と関係あるの？」 ないことですorz　でもなんとかつなげていきたい。
70	29	33	71	8	40	40	就活で何か資格欲しいし、楽に取れるの無いかな程度に 受けたものだから基本情報は受けるつもりは無い。 問題集と参考書の区別付けないとダメだね
61	64	113	46		86	85	「やさしいITパスポート講座」はおすすめ。 説明が丁寧で分かりやすい。
61	89	33	90		86	85	合計俺と一緒だよw

感想の種類：余裕

77	47	14	8	82	17	17	ソフ開あるのに落ちたら流石に恥ずかしい
72	3	48	90	82	29	29	勉強は前日に予想問題1回分やっただけ、 それで合格圏だったんで。 ディレクターという仕事柄英語もできるし 用語は意味から推測、意外とできるもんだ。
72	47	33	27	71	29	29	仕事はITじゃないけど自己啓発でとった。 今回のテストは頭悪い子には無理だねw　ご愁傷さま♪
84	7	9	8	65	5	5	39歳のリーマンオヤジです。 なんとなくうけてみました。職種は経理。
90	1	9	5	65	1	1	経済部出身だったのでストラテジ、マネジメント系は有利だった。 問題がいやらしくなっているが、読解力がないと難しかったかも。 実務経験があった方が圧倒的に有利だと思う。
84	3	3	27	65	5	5	文系でも余裕でした。
82	17	1	27	44	9	9	春より難しくなった感じだが、なんとか合ってた。 ファブレスのレスとか、文章読んで結構行けるもんだな。
70	64	9	55	12	40	40	8月頃から電車の中で合格教本を読んでました
83	29	1	8		7	7	一応現役の面子は立ったということで
81	7	21	12		12	12	間違いなく勉強は不要
83	13	4	12		7	7	こんな資格要らないけど、CPDのため受験

対象:不合格者(背景青色は勉強時間記述有り)

感想の種類:驚き

合計点数	ストラテジ順位	マネジメント順位	テクノロジ順位	勉強時間順位	総合順位	合否別総合順位	感想(要約)
57	100	102	55	60	102	5	これはIPAの策略
56	94	65	103	38	103	6	CD-ROM問題よりはるかにレベル高くて焦ったが、 文章から類推すれば何とか出来る問題もあった。 ファブレスはワールドビジネスサテライトで知った。
44	112	90	115	12	116	19	何このファブレス
51	110	90	97		110	13	ストラテジとマネジメントの問題、勉強したところが出なかった せっかく勉強したのに予想外の難易度だった。

感想の種類:心配

59	94	113	27		99	2	これってギリギリ合格かな？？ 判定頼む

感想の種類:反省

55	100	90	90	76	105	8	正直、甘く見てた。 でも逆に言えば軽く模試やれば受かるレベル？
55	116	90	18	52	105	8	次は1カ月前から勉強する
59	89	102	55	27	99	2	死にたい
49	115	116	55	27	113	16	頼むよテルテルボウスorz
58	107	33	90	12	101	4	中間考査の時間を削って勉強したのに･･･
53	107	65	106	12	107	10	春、がんばります
37	112	117	117	8	117	20	悔しい
50	89	102	114	6	112	15	落ちてばっかでやる気無くすわ
53	100	79	106	4	107	10	来春受かる、絶対
52	100	90	106	1	109	12	就活始まっちゃうよ･･･
62	116	14	12		82	1	わろすwwwしねwww
47	110	113	103		115	18	あれ？前がよく見えない･･･
51	89	102	113		110	13	もう少し粘っていれば受かってたかもです。 でも今回は俺の負けです。万全な態勢で挑んだがマジで凹んだ･･･

感想の種類:評論

56	82	102	97	27	103	6	この秋期の内容なら テキスト使ってもそこまで変わらなかった

感想の種類:余裕

49	100	79	115	82	113	16	さて、Win7深夜いこ

6.勉強時間

対象:すべて

	数値
合計	67,694.6
対象者数	88
一人あたり(時間)	769.26
一人あたり(日)	32.05

※上の赤い部分のみが集計対象

対象:合格者

	数値
合計	47,816.6
対象者数	73
一人あたり(時間)	655.02
一人あたり(日)	27.29

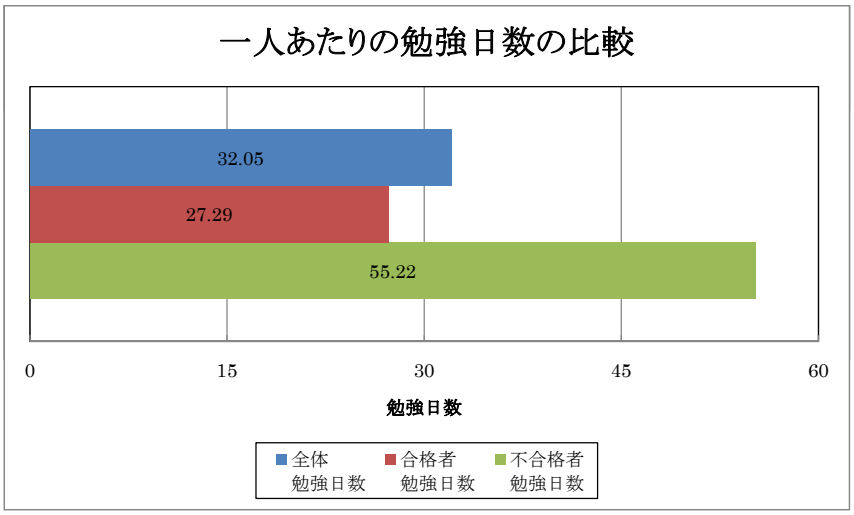
※上の青い部分のみが集計対象

対象:不合格者

	数値
合計	19,878
対象者数	15
一人あたり(時間)	1,325.2
一人あたり(日)	55.22

まとめ

統計数	88
全体勉強日数	32.05
合格者勉強日数	27.29
不合格者勉強日数	55.22



7.勉強時間と点数　　※ここでは、合格と不合格の両方を集計対象としている
※( )内の数字は合計点数［ただし100点満点とする］

対象:勉強時間なし

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	0	0	0	3	2	0	0	125	25	71.4%
マネジメント	0	0	3	1	1	0	0	0	74	14.8	59.2%
テクノロジ	0	0	0	0	0	3	0	2	152	30.4	76.0%
合計	0	0	0	0	2	1	2	0	351	70.2	70.2%

統計数 5

対象:勉強時間1日未満

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	0	0	7	12	5	5	0	667	23	65.7%
マネジメント	0	0	9	19	1	0	0	0	445	15.34	61.4%
テクノロジ	0	0	0	0	2	8	14	5	886	30.55	76.4%
合計	0	0	0	1	8	14	5	1	1,998	68.9	68.9%

統計数 29

対象:勉強時間1日以上1週間未満

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	1	1	1	8	5	0	0	353	22.06	63.0%
マネジメント	0	0	7	6	3	0	0	0	241	15.06	60.2%
テクノロジ	0	0	0	0	0	2	13	1	515	32.19	80.5%
合計	0	0	0	0	5	8	3	0	1,109	69.31	69.3%

統計数 16

対象:勉強時間1週間以上1カ月以下

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	0	1	5	8	3	0	0	359	21.12	60.3%
マネジメント	0	1	9	7	0	0	0	0	238	14	56.0%
テクノロジ	0	0	0	0	1	7	6	3	517	30.41	76.0%
合計	0	0	0	1	6	9	1	0	1,114	65.53	65.5%

統計数 17

対象:勉強時間2カ月

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	0	1	2	6	6	0	0	333	22.2	63.4%
マネジメント	0	0	3	11	1	0	0	0	238	15.87	63.5%
テクノロジ	0	0	0	0	2	3	7	3	455	30.33	75.8%
合計	0	0	0	1	3	7	4	0	1,026	68.4	68.4%

統計数 15

対象:勉強時間3カ月以上

	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	0	1	5	1	4	0	0	222	20.18	57.7%
マネジメント	0	1	7	3	0	0	0	0	148	13.45	53.8%
テクノロジ	0	0	0	1	3	3	4	0	299	27.18	68.0%
合計	0	0	1	1	5	4	0	0	669	60.82	60.8%

統計数 11

対象:勉強時間不明(記載無)

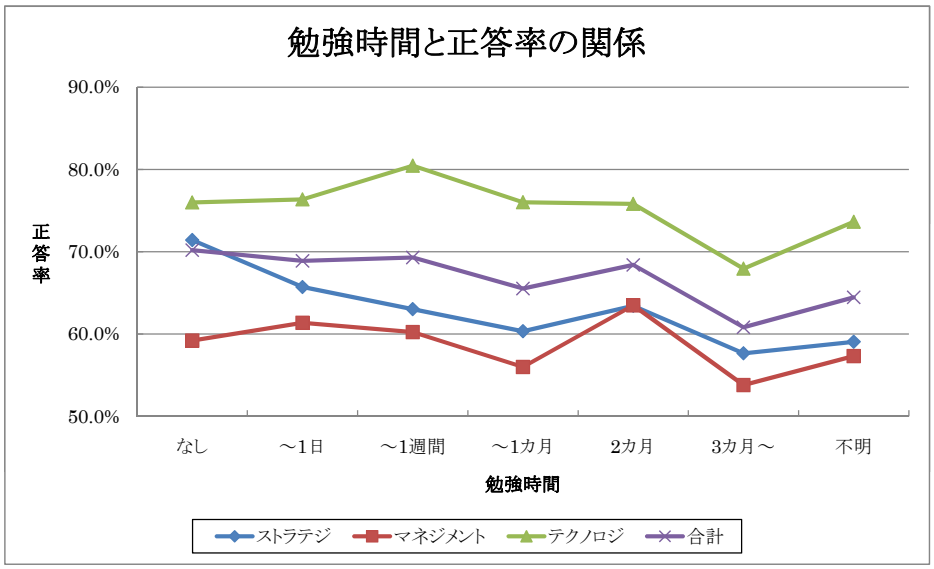
	0～4 (0～12)	5～9 (13～25)	10～14 (26～38)	15～19 (39～51)	20～24 (52～64)	25～29 (65～76)	30～34 (77～88)	35～40 (89～100)	合計点	平均点	正答率
ストラテジ	0	1	2	8	7	5	1	0	496	20.67	59.1%
マネジメント	0	3	10	9	2	0	0	0	344	14.33	57.3%
テクノロジ	0	0	0	0	3	9	9	3	707	29.46	73.7%
合計	0	0	0	3	10	9	1	1	1,547	64.46	64.5%

統計数 24

まとめ

勉強時間	総合正答率
なし	70.2%
～1日	68.9%
～1週間	69.3%
～1カ月	65.5%
2カ月	68.4%
3カ月～	60.8%
不明	64.5%

統計数	117



8.勉強時間分布　　※単位は時間

	0～50	51～100	101～150	151～200	201～250	251～300	301～350	351～400	401～450	451～500
すべて	32	5	1	8	1	0	4	0	0	0
合格者	29	4	1	8	1	0	3	0	0	0
不合格者	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0
合格率	90.6%	80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	75.0%	-	-	-

	501～550	551～600	601～650	651～700	701～750	751～800	801～850	851～900	901～950	951～1000
すべて	1	0	0	0	10	0	0	0	0	0
合格者	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0
不合格者	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
合格率	100.0%	-	-	-	70.0%	-	-	-	-	-

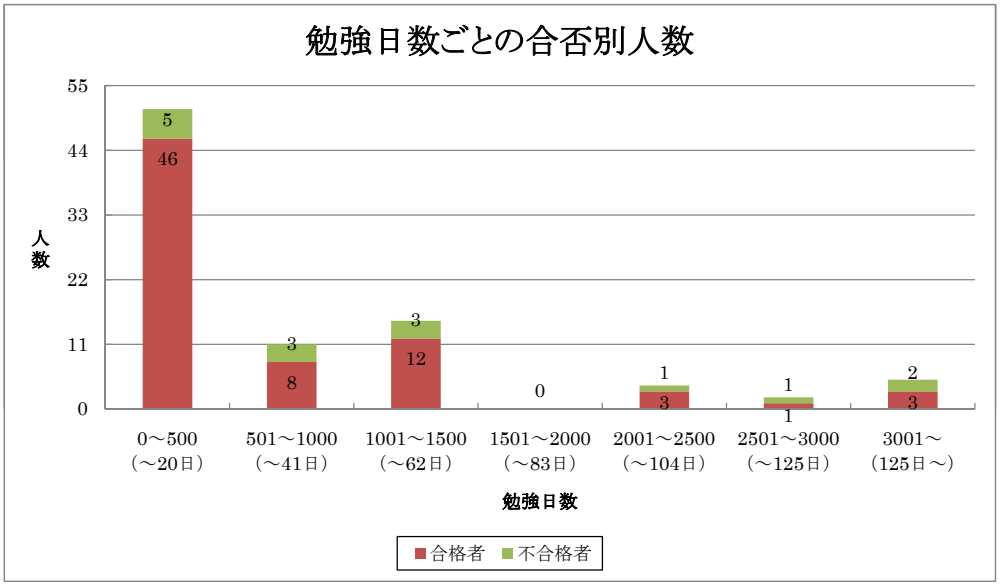
	1001～1050	1051～1100	1101～1150	1151～1200	1201～1250	1251～1300	1301～1350	1351～1400	1401～1450	1451～1500
すべて	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0
合格者	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0
不合格者	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
合格率	-	-	-	-	-	-	-	-	80.0%	-

	1501～1550	1551～1600	1601～1650	1651～1700	1701～1750	1751～1800	1801～1850	1851～1900	1901～1950	1951～2000
すべて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不合格者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	2001～2050	2051～2100	2101～2150	2151～2200	2201～2250	2251～2300	2301～2350	2351～2400	2401～2450	2451～2500
すべて	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
合格者	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
不合格者	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
合格率	-	-	-	75.0%	-	-	-	-	-	-

	2501～2550	2551～2600	2601～2650	2651～2700	2701～2750	2751～2800	2801～2850	2851～2900	2901～2950	2951～3000
すべて	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
合格者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
不合格者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
合格率	-	-	-	-	-	-	-	50.0%	-	-

	0～500（～20日）	501～1000（～41日）	1001～1500（～62日）	1501～2000（～83日）	2001～2500（～104日）	2501～3000（～125日）	3001～（125日～）	合計
すべて	51	11	15	0	4	2	5	88
合格者	46	8	12	0	3	1	3	73
不合格者	5	3	3	0	1	1	2	15
合格率	90.2%	72.7%	80.0%	-	75.0%	50.0%	60.0%	83.0%



9.使ったテキスト

	IT春過去問	シラバス	シスアド過去問	FOMテキスト	FOM過去問	FOM対策＆模擬問	FOM1週間完全	技術評論社	技評合格教本	試験教室
合格者	5	2	4	22	4	2	3	1	11	10
不合格者	0	0	0	2	0	0	0	0	4	2
すべて	5	2	4	24	4	2	3	1	15	12
合格率	100.0%	100.0%	100.0%	91.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	73.3%	83.3%

	パーフェクトラーニング	よくわかる教科書	やさしく学ぶ	IP情報処理教科書	情報処理教科書2005	SA情報処理教科書	標準教本	標準問題集	集中ゼミ	ここから始める
合格者	4	1	2	1	1	1	2	3	4	1
不合格者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
すべて	4	2	2	1	1	1	2	3	4	2
合格率	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	50.0%

	IF問題集	赤ペン	受かる80講	受かる100問	完全合格教本	シスアド完全合格教本	アイテック	予想問題集	オーム社	IP必修用語
合格者	1	2	3	3	3	1	1	2	1	1
不合格者	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0
すべて	1	3	4	4	4	1	1	2	1	1
合格率	100.0%	66.7%	75.0%	75.0%	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

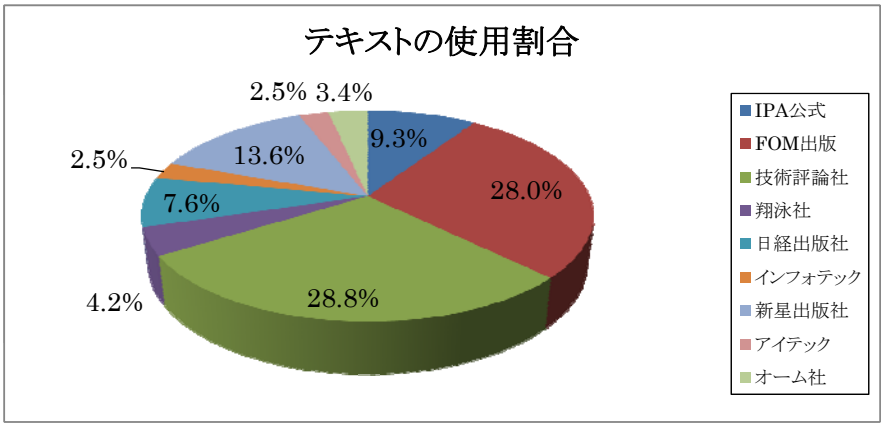
	らくらく問題集	精選問題集	TACIT	大原	2ch	現場経験	TACシスアド	厳選300問	やさしいIP講座	精選予想
合格者	1	1	0	2	1	2	1	1	1	1
不合格者	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
すべて	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1
合格率	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

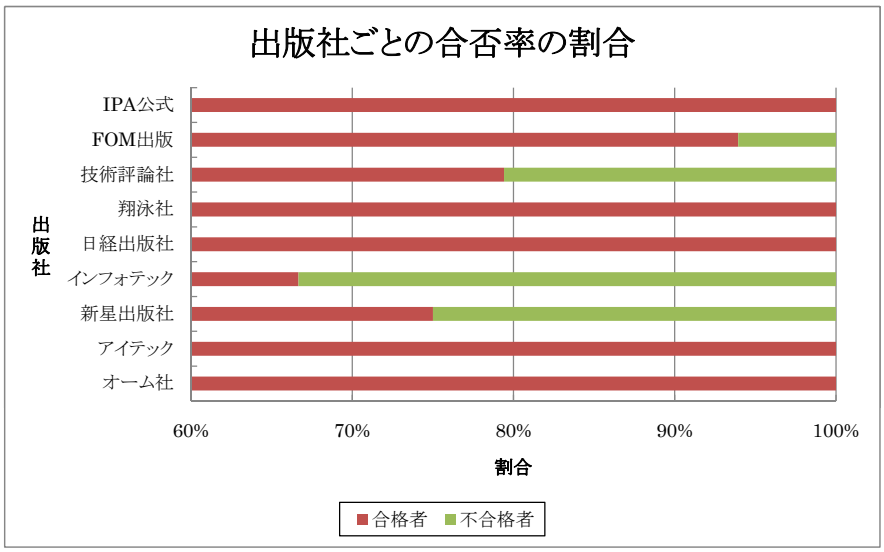
	学習テキスト	その他	なし	不明
合格者	1	4	5	13
不合格者	0	1	2	5
すべて	1	5	7	18
合格率	100.0%	80.0%	71.4%	72.2%

	すべて	合格者	不合格者	合格率	順位
IPA公式	11	11	0	100.0%	1
FOM出版	33	31	2	93.9%	6
技術評論社	34	27	7	79.4%	10
翔泳社	5	5	0	100.0%	1
日経出版社	9	9	0	100.0%	1
インフォテック	3	2	1	66.7%	12
新星出版社	16	12	4	75.0%	11
アイテック	3	3	0	100.0%	1
オーム社	4	4	0	100.0%	1
出版社以外	6	5	1	83.3%	9
その他	10	9	1	90.0%	7
合計	134	118	16	88.1%	8

まとめ

勉強者合格率	88.1%
出版物使用者の合格率	89.4%
出版物不使用者の合格率	83.3%
IPA公式の合格率	100.0%
統計数	134





※「インフォテック」はインフォテック・サーブの略である。スペースの都合上、全てにおいてこの略を使用している
※「SC」は「ソフトバンククリエイティブ」の略である。以下の一覧表にてその略を使用している
※「TDU」は「東京電機大学出版局」の略である。以下の一覧表にてその略を使用している
※「FOMテキスト」はFOMとしか記述がなく、「過去問」「対策＆模擬問」「1週間完全」の種類が判別できないもの
※一人が複数のテキストを購入してもそれらを併用して勉強していると見なすため、それぞれのテキストのカウントに入れている
（一人が一つのテキストを購入したものと扱いは同じ）　＝使ったテキストの統計数が受験者数と一致しない
※上のテキスト名は略称で表記しており、各テキストの正式名称および発売日、価格、出版社は以下の通りである。
なお、テキストの正式名称は各出版社の商標となっている場合もある。また、参考書などの最新版については出版社のホームページを参照すること。
※これらの書籍は2chユーザーの申告に基づくもので、現在発行されている全てのテキストが掲載されているわけではない。

略称	正式名称	発行日	価格（税込）	出版社
IT春過去問	2009年度ITパスポート試験春期過去問題	2009/4/19	¥0	IPA公式
シラバス	「ITパスポート試験（レベル1）」シラバス改訂版	2008/10/27	¥0	IPA公式
シスアド過去問	システムアドミニストレータ試験過去問題	–	¥0	IPA公式
FOMテキスト	上述の通り。「過去問」と「対策＆模擬問」「1週間完全」を含む	–	–	FOM出版
FOM過去問	ITパスポート試験 過去問題集 平成21年度 秋期試験対応	2009/7/27	¥1,365	FOM出版
FOM対策＆模擬問	ITパスポート試験 対策テキスト&模擬問題集 平成21年度 秋期試験対応	2009/6/23	¥2,310	FOM出版
FOM1週間完全	ITパスポート試験 直前対策 1週間完全プログラム	2009/2/20	¥1,260	FOM出版
技術評論社	「ペンギンの表紙」との記述。どれもペンギンの表紙なので種類を特定できず	–	–	技術評論社
技評合格教本	平成21年度 【春期】【秋期】ITパスポート試験合格教本	2008/12/11	¥1,659	技術評論社
試験教室	平成21年度 イメージ&クレバー方式でよくわかる 栢木先生のITパスポート試験教室	2008/12/18	¥1,659	技術評論社
パーフェクトラーニング	平成21年度【秋期】ITパスポート試験　パーフェクトラーニング対策問題集	2009/7/8	¥1,659	技術評論社
よくわかる教科書	2009年度　ITパスポート試験のよくわかる教科書	2009/2/4	¥1,344	技術評論社
やさしく学ぶ	やさしく学ぶITパスポート'09 ～ '10 年版	2009/6/8	¥1,554	翔泳社
IP情報処理教科書	情報処理教科書 ITパスポート 2009年度版	2008/11/19	¥1,575	翔泳社
情報処理教科書2005	情報処理教科書 初級システムアドミニストレータ 2005年度版	2004/11/17	¥1,554	翔泳社
SA情報処理教科書	情報処理教科書 初級システムアドミニストレータ 年度不明	–	–	翔泳社
標準教本	ITパスポート試験　標準教本　2009年版	2008/7/28	¥1,554	日経出版社
標準問題集	ITパスポート試験標準問題集　2009秋	2009/7/1	¥1,554	日経出版社
集中ゼミ	1週間で分かる　ITパスポート試験　集中ゼミ　2009秋	2009/6/11	¥1,554	日経出版社
ここから始める	ここから始めるITパスポート	2008/11/1	¥2,520	インフォテック
IF問題集	ITパスポート試験問題集（IFはインフォテックの略。下のIP問題集と区別するため）	2008/11/1	¥2,415	インフォテック
赤ペン	「赤ペン」との記述。「受かる80講」「受かる100問」を含む	2009/6/18	¥1,523	新星出版社
受かる80講	赤ペン式でスラスラわかる　ITパスポート　受かる80講2009→2010年版	2009/6/18	¥1,523	新星出版社
受かる100問	赤ペン式でスラスラわかる　ITパスポート　受かる100問2009→2010年版	2009/6/18	¥1,523	新星出版社
完全合格教本	情報処理試験シリーズ　ITパスポート　完全合格教本2009年度版	2008/12/18	¥1,680	新星出版社
シスアド完全合格教本	情報処理試験シリーズ　初級システムアドミニストレータ　完全合格教本　年度不明	–	–	新星出版社
アイテック	「アイテック」との記述。iTECが発行する書籍を含む	–	–	アイテック
予想問題集	2009秋 ITパスポート 予想問題集	2009/7/8	¥2,100	アイテック
オーム社	「オーム社」との記述。オーム社が発行する書籍を含む	–	–	オーム社
IP必修用語	ITパスポート試験　必修用語	2008/10/1	¥1,365	オーム社
らくらく問題集	ITパスポート試験　らくらく問題集	2009/6/1	¥2,100	オーム社
精選問題集	2009年版 ITパスポート試験 精選問題集	2008/12/1	¥1,575	オーム社
TACIT	TAC　ITパスポート【試験対策問題集】	–	–	TAC
大原	「大原」との記述。大原が提供するサービスを含む	–	–	大原
2ch	「2ch」との記述。2chスレ（主に資格板）を含む	–	¥0	2ch
現場経験	「現場経験」との記述。現場で培った経験。	–	–	–
TACシスアド	新版 藤崎先生のかんぺき対策シリーズ 初級シスアド パーフェクトトレーニング	2007/4/10	¥2,100	TAC出版
厳選300問	厳選300問でうかるITパスポート試験合格対策問題集	2009/9/1	¥1,680	日本能率協会
やさしいIP講座	やさしいITパスポート講座 2009年版 やさしい講座シリーズ	2008/11/29	¥1,554	SC
精選予想	ITパスポート試験 午前　精選予想400題試験問題集	2008/11/1	¥2,520	TDU
学習テキスト	ITパスポート学習テキスト	2009/1/15	¥1,890	実教出版
その他	これら以外の出版物を含む	–	–	–
なし	参考書、問題集、過去問のいずれも使用せずに受験	–	–	–
不明	「使用したテキスト」の記載なし	–	–	–

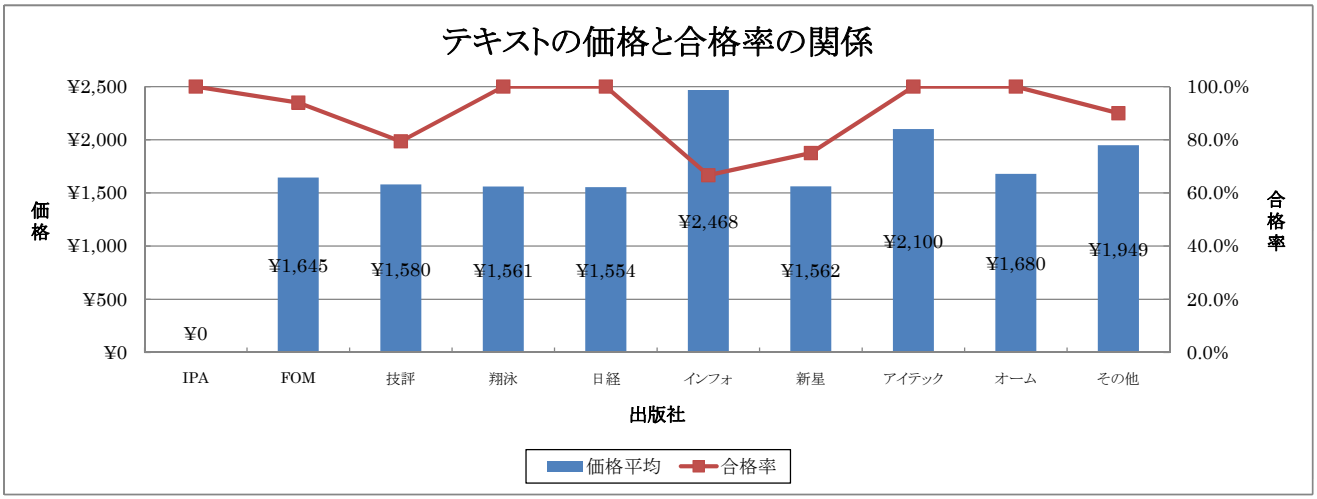
10.テキスト統計

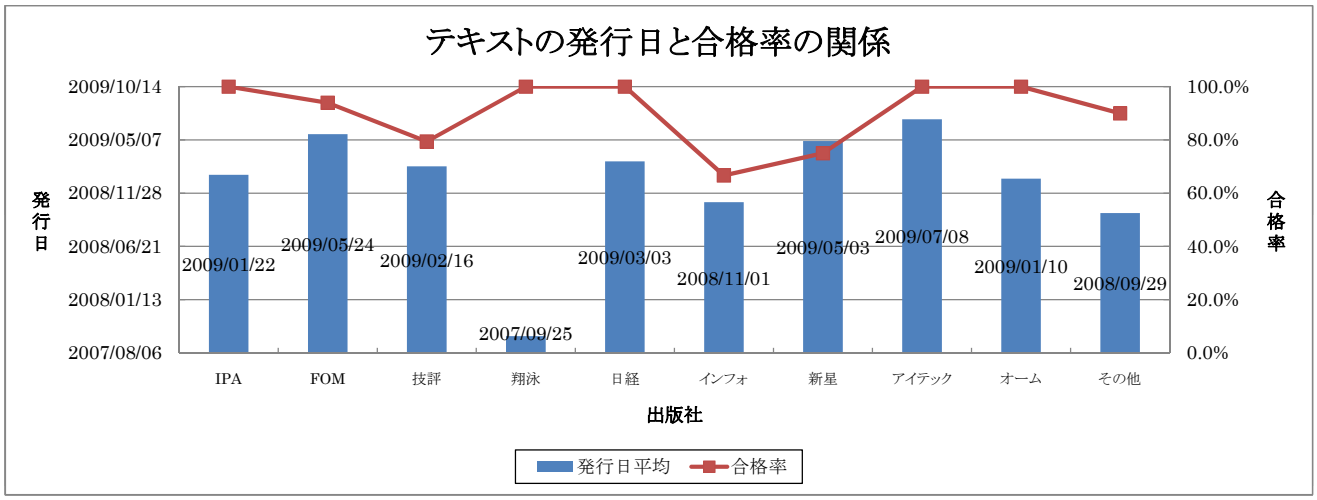
	価格合計	書籍数	価格平均	発行日合計	書籍数	発行日平均
IPA公式	¥0	3	¥0	2118/2/15	2	2009/1/22
FOM出版	¥4,935	3	¥1,645	2228/3/12	3	2009/5/24
技術評論社	¥6,321	4	¥1,580	2336/7/15	4	2009/2/16
翔泳社	¥4,683	3	¥1,561	2223/3/18	3	2007/9/25
日経出版社	¥4,662	3	¥1,554	2227/7/11	3	2009/3/3
インフォテック	¥4,935	2	¥2,468	2117/9/4	2	2008/11/1
新星出版社	¥6,249	4	¥1,562	2337/5/14	4	2009/5/3
アイテック	¥2,100	1	¥2,100	2009/7/8	1	2009/7/8
オーム社	¥5,040	3	¥1,680	2227/2/4	3	2009/1/10
その他	¥9,744	5	¥1,949	2443/9/30	5	2008/9/29
すべて	¥48,669	31	¥1,570	5169/1/9	30	2008/12/17

まとめ

テキストの相場	¥1,570
発行日平均	2008/12/17
統計数（価格）	31
統計数（発行日）	30

※いずれも値が入力されている有効数のみを統計数として取り扱う。





統計条件

元データ
2chの資格板にある「ITパスポート試験」スレッド

集計したスレッドの範囲
Part16(ただし2009/10/18　18:00以降)～Part24

採点ソース
公式のみ
(ただし公式のデータで採点しているアイテックの自動採点システムも含む)

そのうち、3分野全ての点数が記載されていないレスは統計対象としない

統計情報

2009年度秋期ITパスポート試験
集計元:資格板2chスレッド
集計条件:上記の「統計条件」による

有効数		117
内、合格者		97
内、不合格者		20
勉強時間の有効記述数		88
内、合格者		73
内、不合格者		15
使用者の多い参考書と合格率		
FOM出版	過去問・対策＆模擬問・1週間完全	93.9%
技術評論社	合格教本・試験教室・よくわかる教科書など	79.4%
新星出版社	受かる80講・受かる100問・完全合格教本	75.0%

統計利用上のご注意

・本統計は2ch・資格板にある「ITパスポート試験」のスレのうち、IPA公式から解答例が最初に発表された直後から最新のスレまでのデータを利用しています。

・今回は公式の解答例の正解が2度追加されていますので、理論的に考えると本来は合計に400分の2点を加える必要がありますが、それでは統計個票で自分の項目を見つけられない可能性があるため、一切操作を加えずレスの点数をそのままデータ化しています。また、小数点については小数第2位以下を、パーセンテージについては小数第1位以下を四捨五入する処理を行っています。あらかじめご理解頂ければ幸いです。

・IPパスポート試験は1000点満点の1問10点ですが、今回は当該スレの受験者の方々にご協力頂き、テンプレートを用いて100問中の単純な正解数を報告頂きました。(テンプレートを用いなかったものも左の統計条件を満たしていれば集計対象です)ご協力頂きました皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。

・本統計は2ch上のスレッドを基に正しい処理方法で集計をしていますが、2chは自己申告制のため当該データの正確性は保証できません。正確なデータをご希望の場合はIPA公式の統計情報をご覧ください。本統計結果はIPA公式の統計結果、あるいはそれの予測となるものではありません。また、本統計を利用して発生した損失などの責任は負いかねます。

・参考書ごとの合格率データが含まれていますが、これはデータを集計した統計であり、参考書および出版社の優劣を示すものではありません。自分にあった参考書を選び、しっかりと勉強することができれば、誰でも合格のチャンスはあります。ただし、あくまでも参考書や講座は合格を手助けするものであって「合格の保証」をするものではないということをご理解ください。

・本統計の著作権は「ITパスポート試験2009秋期まとめWiki管理人」が所有しています。企業レベルでの転載などをご希望の場合は、Wikiよりご連絡ください。なお、個人における転載については連絡の必要はありません。

本統計のデータ処理方法に異常がないことを確認しました。
2009年11月8日
ITパスポート試験2009秋期　まとめWiki管理人

統計解説

1.合否の割合
今回の統計結果を一言で要約すると「勉強時間と点数が比例しない」といえよう。
グラフの特に赤く着色している部分から、勉強時間が長くなればなるほど不合格率が高くなっていることが読み取れる。これはつまり、単なる長期間勉強による大量暗記では対応できないということを示している。そして、最も不合格率が低いのが一週間以下の部分である。今回の試験は、確かに難化はしているものの実務経験などがあれば参考書などで何ヶ月もかけて勉強しなくても、一週間程度基本を復習していれば合格できた、ということを表しているのだろう。
問題を見てもらうと分かると思うが、対応するものを選ぶ問題よりも何かに当てはめて考える問題が増えている事が分かる。暗記したことを素直に問う問題ではなく、暗記したものを元にして応用を利かす形式の新傾向の問題が増えたといえるだろう。第1回の試験の簡単さと引き替えに、これからの試験の難易度がどうなっていくのか期待したいところだ。
問題の難化で春期より下がるのではないかと噂されている合格率は本統計では82.9%という大変高い数字を記録。2chのユーザ層から見るとこの合格率は妥当だと思うが、学生やシニア層を含むと合格率はどう変化するのか。IPA公式の統計情報に注目が集まっている。(ちなみに本統計はIPA公式の統計情報が発表される約1週間前に制作されました)

2.点数
今回の試験は全体のバランスとしてストラテジ・マネジメントが難しめで、テクノロジが簡単であったという点に注目したい。グラフを見ると、特に不合格者がストラテジで点を落としていることが見て取れる。(不合格者の合計正答率が52.7%であることから、不合格者のほとんどは合計60点を取れなかったということになる)代わりに合格者の多くはマネジメントで点を落とすも、テクノロジで稼いで難を逃れたという人が多いのではないだろうか。
統計をしている中で、合計が60点に達しているのに各系統の点数が3割に満たず不合格という人が見受けられた。3割という低い基準・・・と思うかもしれないが、問題が難しくなってもその基準が変わらないのであれば3割というのは時に大きな壁、命取りになりかねない。総合正答率(問題に何問正解したか:合格率とは解釈が異なる)は66.8%ということで合計点数90点台が2人いるにもかかわらず6割の正答率とは驚きであるが、約67点を取れば今回の試験については十分理解しているということになるのかもしれない。
テクノロジについては平均でも75%という高い数字を記録。点数に換算すると40点中の30点を取れているということになる。つまり、それだけ難易度が低く、点取り問題が多かったということなのである。しかも今回の試験は、国家試験では珍しい正解追加が2回も行われているのでそれらも厳密に含めるとするともう少し平均は上がる可能性がある。今後の問題の傾向がどうなるのかは分からないが、今後は特にストラテジに重点を置いて勉強していく必要はあるだろう。

3.点数分布
点数分布のすべてを見てみると、マネジメントでは15～19点(満点25点)をとっている人が56人、同じくストラテジでは20～24点(満点35点)をとっている人が45人、同じくテクノロジでは30～34点(満点40点)をとっている人が53人、合計では65～76点(満点100点)を取っている人が52人となっている。合格者を含めても若干ストラテジが難しめであったことがわかる。
合格者と不合格者のグラフを見比べてみると、それぞれ最頂点が1つずつずれているのが分かるだろうか。特筆すべきはテクノロジの大差。合格者は30～34点が最多であるのに対し、不合格者は20～24点が最多。テクノロジの最低合格点数は12点なので十分合格圏内ではあるが、今回簡単であったテクノロジで点が取れなかったのは少しもったいない気もする。つまり、不合格者の多くは何か専門分野を一つ見つけてそれを追及するだけで合格を勝ち取れたということになる。例えば「テクノロジが苦手」であればストラテジやマネジメントを熱心に勉強すれば、合格できたのではないかということである。
自分の得意不得意を勝手に決めつけて、もっと多くの新分野を知ることができるかもしれないという可能性を最初から捨てるのが一番もったいないことなのである。特定の分野が苦手でも、可能性を掛けて未知の世界に足を踏み入れることで、今までの価値観を覆す新しい価値観を手に入れることができる。そしてそれが、勉強に対する姿勢を変えていくのだ。今回不合格だった方はくじけずに合格に向けてもう一度チャレンジしてみるのもいいだろう。
また、ソフトを有効活用できる能力や人としての能力などはこの試験で表すことはできないということに注意頂きたい。理論的には能力の高い人が高得点になるのは紛れもない事実だが、現実社会で生きていく上では人としての能力と試験の点数が必ずしも比例するとは限らないのである。高得点だからといって全ての分野において即戦力、どんな事態にも迅速に対応できる能力を持つとは限らない。どの試験にも当てはまるが、点数などの数字を誰かに伝えてアピールする時にはその点数がどこでどれだけ役に立つのか、あらかじめ有効性を調べておくことが必要だろう。
最後に、この試験は点数重視の試験であり、試験後に送られてくる合格証書には合計点数と各分野ごとの点数が記載される。もし、合格したものの自分の点数が気に入らなければもう一度受験して満足のいく点数が取れるまで努力していくことも可能である。つまり、合格者も点数でさらに上を目指すことができる試験なのである。他の試験のように合格・不合格だけでは済まない試験であるのが特徴といえよう。

4.感想の種類
感想の種類とはひとことの欄で書いて頂いた感想をいくつかのジャンルに分けたものである。グラフを見ると、「不合格者の反省が多い」ということが分かるのではないだろうか。これは当然のことだが、大事なことは反省のあとどうするか、という点であったりもする。反省して弱点を克服して来期の試験で合格してみせるという強い意志がなければ、きっと他の試験も難しく感じるだろうし、現代社会を渡っていくことも難しくなるかもしれない。
二番目に多いのは驚きであるが、これは合格者でも同じ事が言える。今回の問題は春期に比べて難易度が上がっており、参考書でも対応し切れていない部分があった。その部分の差を埋める、つまり暗記に頼らない柔軟な対応力を試すある意味良質な問題が揃ったと言っても良いだろう。今回の問題を解いた人全てが「驚き」を感じているに違いない。一方、合格者のグラフは全ての項目に分散していてスレの過去ログを見るに「ボーダーラインギリギリ」「ここが納得いかない」「勉強した意味がなかった」など自分の実力を発揮しきれなかった人が多かったように見える。反省・驚きが16人、心配・評論が14人となっている。なお、感想の種類は一人一つずつの感想に対して最も当てはまるであろうジャンルを示したものだが、直感的に分けたため若干異なる点があること、ご理解頂きたい。
このグラフからは合格者・不合格者の精神状態を読み取ることもできる。
合格者は合格という事実が自己採点で分かり、精神的に余裕ができたのか前述の通り感想の種類は全ての項目に分散している。(そもそも合格者と不合格者の数が同じではないので単純に比べるのは難しい部分があるが)次の統計個票で一人一人の感想を見ることができるが、やはり一安心、まさに肩の荷が取れたような感じの書き込みをしている人が多い。不合格者も「まさか不合格とは」と「最初から分かっていた」というようなどちらのタイプにあてはまるかによって大きく変わってくるとは思うが、反省が圧倒的に多いことから自分の力不足、準備不足を自覚している人が多い印象である。また、まさかの難易度上昇に驚きを感じる人もいれば、何かを伝えたくて今回の試験に評論する人、あるいは「さて、Win7深夜いこ」(不合格者の内の一人の感想である。ちなみにマイクロソフトの新しい基本ソフト「Windows 7(R)」はITパスポート試験の4日後、2009年10月22日に発売された)と余裕の格好で不合格という現実から少しでも逃げ出そうとする人も見受けられた。不思議にも、不合格者には感想なしの人が一人もいなかったことが奇跡的である。不合格という事実や理由、それらを多くの人に知ってもらいたかったのだろう。そして、それは今回このように統計として一般に公開され、さらに多くの人に不合格者の後悔の念を伝えることができると期待している。

5.統計個票
統計個票は、統計に使用した一人一人のデータの断片と順位情報で構成されている。スレに書き込んだ感想をキーにして自分の点数(ただし2chに書き込んだ当時の点数)と照合して合っていればその行が自分だけの統計個票となる。スペースの都合上各分野の点数は記載できていないが、各分野の順位と勉強時間を記載頂いた方は勉強時間の順位がそれぞれ降順(一番大きいものを1位とする方法)で記載されている。要するに、2chに書き込んだ自己採点の情報が一括で集計されて順位が返ってきたというようなものである。表の見方については、左から順に3分野の合計点を示す合計点数、そしてストラテジの点数の順位、マネジメントの点数の順位、テクノロジの点数の順位、勉強時間の順位、合計点数の順位である総合順位、合否別で合計点数の順位を示している合否別総合順位、最後に自分の統計個票を見つけるキーとなる感想の要約となっている。なお、順位については降順で示し、同点の場合は同順位となり、次点の人がその同点の数だけ繰り上がる仕組みになっているのであらかじめご理解頂きたい。4番の統計の都合上、感想の種類別に分けられているので自分の統計個票が探しにくいかもしれないが、自分が書き込んだキーワードがあればそれで検索をかけてみると早く見つかるであろう。また、長い感想については一部要約しているのであらかじめ了承頂ければと思う。背景色が赤くなっているのは合格者の内、勉強時間についての記述があった人、背景色が青くなっているのは不合格者の内、勉強時間についての記述があった人である。これらのデータについては、次の「6.勉強時間」でより詳しく見ていくこととする。

6.勉強時間
1番の時点で勉強期間が長いほど不合格率が高くなることが分かったが、ここではそれを決定付けるものとして日数単位で一人あたりの合否別勉強時間の平均が示されている。全体的には一人あたり32日勉強したということで、大体一ヶ月前後を勉強に費やしたという人が多いのではないだろうか。続いて合格者の勉強時間。これは全体よりも5日少ない27日であり、今回はあまり勉強しなかった人の方が点を取ることができた試験と言っても過言ではないだろう。対して不合格者は一人あたり55日を勉強に費やしたということになる。中には半年かけて勉強したものの合格に至らなかった人がいるなど、試験の常識を破る、型破り的な難易度の上げ方となって反発している人も多いかと思うが、いつまでも反発していては何も始まらない。事実を受け入れて対策を考える人が、次の勝ち組になるのである。
これは単に勉強時間だけを示したものであり、どのようなテキストを使って勉強したかなどについてはここでは関連づけていないので全てを把握することは難しいかもしれないが、ある程度の参考にはなったとは思う。不合格者の方が勉強時間が長いという、一般的な試験とは異なる傾向を見せたこの試験。これからどのようになっていくのか期待したい。

7.勉強時間と点数
ここでは、勉強時間ごとの点数分布に平均点、正答率の要素を組み合わせたものである。グラフを見ても前述の通りテクノロジは問題が簡単であったことからグラフも全体の上の方を推移しているが、ストラテジやマネジメントは50%から70%の間と非常に幅広く動いている。そして、注目すべきが3カ月以上勉強した人の正答率が軒並み下がっていること。この理由については前述しているので省略するが、多くのことを覚えすぎてそれ以前の根幹となる部分を忘れてしまうといった致命的な部分が大きいのかもしれない。そして、2カ月のマネジメントの正答率が少しだけ上昇している部分があるが、これもまた不思議なところである。今回のマネジメントは難しめであっただけに、やはり二ヶ月程度の勉強が一番功を奏すのかもしれない。今回の試験における一番ベストな勉強期間は「一ヶ月から二ヶ月の間」といえるだろう。ただし、グラフを見ると正答率が一番高かったのは「勉強時間なし」となった。つまり、この試験に向けて勉強をしなかった受験者のことである。これらの受験者については以前の試験を受けたか(シスアドも含む)、あるいは他で勉強する機会があった、あるいは実務経験などから合格が確実と予測したのだろうか。今回の統計のデータだけで見るとそれが現実として全員合格しているのだから奇跡といえるだろう。

8.勉強時間の分布
ここでは勉強時間をさらに細かく分け、合否別でどの勉強時間が一番多いかを調べた結果である。やはり一番多かったのは徹夜とでもいうのだろうか、50時間以内の勉強で合格を勝ち取った人が多くいるという点である。短時間の勉強で合格できる試験というのもそうそう珍しいと思うが、それだけ暗記したことを素直に問う問題が少なかったということである。暗記問題を多くすると、真面目に勉強している人が救われて、このように徹夜などという人は叶わなかったりするのだが、今回はその逆転現象が起きた。グラフを見ても圧倒的に20日以内の勉強で合格した人が46人にも上っている。次に多いのが約二ヶ月で12人が合格。徹夜の他に、二ヶ月近く勉強した人も合格のチャンスがあった、つまり合格しやすかったということだろう。基礎的な試験と言いつつ、基礎的なことを問わず応用を問うた試験。だからこそ、基礎基本ができていなければ問題は解けない。徹夜組は実務経験など何らかの知識があったものと仮定すると、一ヶ月勉強組はおそらく今回の試験を甘く見ていたということになるだろう。確かに春の難易度は簡単ではあったが、それに甘んじてはいけない。社会も同じである。採用されると思っていたら突然不採用、今まで普通に働いていても突然肩たたきということも完全には否定できない。「(誰もが受かるほど)そんなに甘い世の中ではない」今回の問題作成者は今回の試験を通して、このようなことを受験者に教えたかったのだろう。とにかく、今回の試験が過去問から見ても、参考書の著者から見ても、国家試験として見てもいろいろな点で珍しいと言わざるを得ない点があったのは事実である。

9.使ったテキスト
勉強に使ったテキストと個々の点数データなどを関連づけて徹底分析し、その結果を今後この試験を勉強する人に生かしてもらえればと思い統計としてはかなり大規模に調査を行ったのがこの部分であるが、テキスト別に見てみると伝説のFOMと言われている通りFOMの合格率がかなり高いもの(93.9%)になっている。それだけ多くの人に使われ、信頼されているということなのだろう。33人がFOMを使って、不合格であったのが2人。これは勉強する人の勉強環境や勉強可能な時間などによって変わるので一概に合格率だけでテキストがよいとも言えるものではないが、著者側の実績と努力が最終的には受験者を救うのだろう。お金で代えられないもの、それは合格という達成感である。逆に、合格率が100%のテキストについても油断すると一転不合格という事もあり得るのである。テキストは合格を保証してくれない。あくまで自分の記憶の補助をしてくれるとでも考えておくぐらいがちょうど良いのではないだろうか。テキストの使用割合、出版社ごとの合否率の割合などを見て頂いて、自分と相性の良いテキストを選ぶ参考にしてもらえれば幸いに思う。テキストの使用割合もFOM・・・かと思うと合格教本や猫の本(試験教室)などを発行する技術評論社がトップに。次いでFOMである。以降は受かる100問、受かる80講などを発行する新星出版社などと続いている。
合否率の割合では、やはり「実績のFOM」が一人勝ちした印象である。他のテキストも毎年内容を変えて発行はしているものの、合格率という受験者の戦績を見る限りFOMには叶わないのだろう。なお、見方としては一番上からテキストごとの合格者、不合格者、合格率である。合格率はもちろん高い方が良いのだが、合格者が1人しかおらず100%になっているものは統計上はあまり良い、信頼性のあるデータとはいえないので注意が必要だ。その下には出版社ごとの購入者、合格者、不合格者、合格率、順位の一覧を示している。順位については合格率の高い順に降順(最も大きい値が1位となる方法)としている。なお、順位の矛盾を排除するために同点があった場合は同じ順位とし、次点の順位は同点の数だけ繰り上げているのでこの点はあらかじめご理解頂きたい。
最後に、何らかの勉強を行った人の合格率は88%、その中で出版物を使用して勉強した人の合格率は89%、その中で出版物を使用せずに勉強した人の合格率は83%。これは、出版物を使用した場合と比べて6%程度落ちている。ここが参考書やテキストの大きな強みといえよう。たとえテキストが自分に合わなかったとしても、自分がテキストに合わせることさえできれば、合格圏内に突入することは容易であるということである。猫の本として2chではかなり人気のあった「試験教室」でも二人が不合格。勉強する人も十人十色なだけに、テキストもその人その人に合わせて作るわけにはいかないのだ。だからこそ、出版社はレベルを統一した本(初心者向け、中級者向けなど)を作る必要性に迫られているのだ。やはり完璧に理解を深めたいのであれば、知識のある人から一人一人に合った個別指導を受けるのがよい方法なのかもしれない。
また、10番の手前の部分にテキストの略称や正式名称などが掲載された一覧表が掲載されているが、これらは2009年秋期時点のもので来期以降これらのテキストが必ず発売され入手可能になるとは限らないので注意頂きたい。また、ほとんどのテキストについては過去問に基づいて毎年作り直されているので、できるだけ最新版のテキストを買って勉強されることをお勧めする。また、一覧表の価格や発行日などのデータの正確性には万全を期しているが、特に価格については店によって異なる場合があるので注意が必要である。

10.テキスト統計
ここではテキストごとに出版社が公開している価格や発売日といったデータを用いて、価格の平均や発売日の平均を示している。なお、発行日の合計が未来になっているのは内部値を全て合計したものになっているためである。また、IPA公式が提供する過去問やシラバスなどについてはそれ自体の代金は無料で入手できるため、無料とした。ITパスポート試験はレベル1のエントリー試験ということで「誰でも気軽に」というスタンスであるからテキストの相場は1500円程度になっているようである。それよりあまりにも高いものを買うと逆に合格できない可能性があるので、やはり高すぎず安すぎずそれなりに信頼されているもので勉強するのが一番遠回りなようで合格への近道なのかもしれない。発行日の平均については2008年12月17日となっており、その日以降に発行されたテキストを買っている人が多いという結果になった。テキストについても二種類の形態があり、春期向けと秋期向けに分けて発行しているものと一年を通して発行しているものがあり、自分の実力や過去問などの最新傾向の求め具合などによって自分に最適なテキストを選択すればよいのではないかと思う。
最後にテキストの合格率と価格、発行日の関係を示したグラフがあるが、価格との関係については一概に言えるものではないが「価格が高くなれば高くなるほど合格率が低くなる」といえる。つまり、前述したとおりだが自分の持っている能力を考慮せず価格だけみて「高いものが良いもの」という考えの下高すぎるテキストを買うとかえって逆効果になる可能性があるということに注意したい。発行日(一つの出版社が複数の書籍を発行している場合はその平均)との関係についても一概に言えるものではないが「発行日が早ければ早いほど最新の情報が掲載されていないので合格率が低くなる」といえる。ITパスポート試験の春期試験(2009年度)は2009年4月19日に実施されたが、それ以前に発行されたテキストの合格率が低くなっていることは否めない。逆に、春期の試験以降に発行されたテキストについては春期の問題の対策がされているのか、合格率が高いという印象が見受けられた。

総評
最後にいくつか簡単に総評を述べるとするならば、「勉強の効果がないとは言えないが、勉強していない人でもそれなりに点を取れる問題ではあった」
「春→参考書が大当たり＝勉強量と点数が比例　秋→参考書が外れ＝勉強量と点数が反比例」
「統計というと真に受けたくなるがこれは2chのユーザーの自己申告であり実際とは異なる。あくまでご参考までに。（参考にもならない可能性もあるが）」
「試験会場で時間いっぱい使わずにすぐに退出した人は点数が低い印象」（感想の記述より）
「参考書－初心者向け参考書だけでの合格は不可能－もし合格を目指すのであれば強力な参考書（FOM、合格教本、受かるシリーズなど）を選ぶべき」
「本の評判などはAmazon等に載っているかも。このような参考書は長ければ数ヶ月間付き合うことになる。自分の適性にあった本をよく調べてから購入すること」
今回のこの統計結果をご覧になって、試験の合格・不合格以前に何か感じるものがあったのではないだろうか。
合格、不合格のはっきりした結果については09/11/16正午の合格発表時に全て判明するが、それまでは特にボーダーラインギリギリの人は
ドキドキしながらこの合格発表までの時間を過ごすことになるだろう。
とにかく、結果はどうであれ、これまで頑張ってきた過程を肥やしに、次の目標に向けて頑張って頂きたい。

付録 [今回の秋期試験に関する主な話題]
・解答例を二度訂正
IPAは秋期試験終了後の18日となんともWindows 7発売日（2009/10/22）という歴史的な日に国家試験の解答例の追加を行った。
一度目は問60「うま味」の問題であり、ウには特定のビットを1にしたり0にしたりして特定の意味を持たせるという考え方、エは二進数を利用して足したり
引いたりすることで特定の意味を持たせるという考え方で、初めはウが解答例として提示されていたが、多くの人からの問い合わせを受けたのか、
後にエが解答として追加された。
解答として追加されたことにより、両方マークした場合はどうなるのかなどという奇想天外な質問も2chから出ていたが、
「一つだけマーク」と表紙に書かれているのでそのような場合はその問題の解答自体が無効になると思われる。

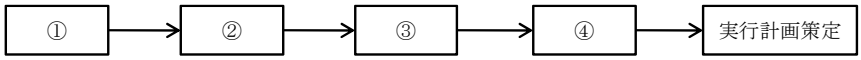
問60　“甘味”，“うま味”，“塩味”，“酸味”，“苦味”の5種類の味覚を，6ビット（2進数で6けた）の数値で符号化する。これらを組み合わせた複合味を，数値の加減算で表現できるようにしたい。例えば，“甘味”と“酸味”を組み合わせた“甘酸っぱい”という複合味の符号を，それぞれの数値を加算して表現するとともに，逆に“甘酸っぱい”から“甘味”成分を取り除いた“酸味”を減算で表現できるようにしたい。味覚の符号として，適当なものはどれか。

	甘味	うま味	塩味	酸味	苦味
ア	000000	000001	000010	000011	000100
イ	000001	000010	000011	000100	000101
ウ	000001	000010	000100	001000	010000
エ	000001	000011	000111	001111	011111

（平成21年度　秋期　ITパスポート試験　問60より）

二度目は問12のビジネス戦略を実行するための手順を並び替えた時に④に入るのはどれかという問題で、
初めはアが正解として提示されていたが、後にウが解答として追加された。
二度あることは三度あるという概念に基づいて、ピーク時には多くの人がIPAに問い合わせていたようだが、
2009年11月15日現在、この二問以外の正解の追加は行われていない。
また、合格発表時にIPAが今回の秋期試験の難易度上昇に関して何らかの発表を行う可能性があるとして、多くの人が注目している。

問12　A 社では企業理念に基づいてビジネス戦略を策定し実行するための手順を考えた。重要成功要因の抽出，ビジネス環境の分析，ビジネス戦略の立案，ビジョンの設定を図のように関連付けて行うとき，図の④で行うものはどれか。



ア　重要成功要因の抽出　　イ　ビジネス環境の分析
ウ　ビジネス戦略の立案　　エ　ビジョンの設定

（平成21年度　秋期　ITパスポート試験　問12より）

・受験票がパスワード
一部の地域の受験票の印字ミスであり、合否結果を閲覧するために必要なパスワードの部分の印字が「パスワード」となっていた問題である。
これについて2ch内では「印刷を中国に委託したのでは」などとの憶測も流れており、今後のIPAの信頼性が心配される。
なお、場所は受験票の一番左の最下部であり、*部分にはいずれも1桁の数字が入る。

受験番号 ：　IP***-****
パスワード ：　********
（正しい例）

受験番号 ：　IP***-****
パスワード ：　********
（間違った例）